

〔參照〕

大正五年八月農商務省令第十九號工場法施行規則抄録

第五條 工場法第九條ニ掲クル業務ノ範圍左ノ如シ

六 危険ナル齒輪、調帶車、勢輪、調帶、調索ニ

シテ完全ナル柵圍其ノ他危害豫防裝置ナキモノ又ハ之ニ進スヘキモノニ接近シテ行フ業務

七 完全ナル柵圍其ノ他ノ危害豫防裝置ナキ車軌道、足場其ノ他之ニ進スヘキ場所ニ於ケル業務

第六條 工場法第十條ニ掲クル業務ノ範圍左ノ如シ

五 金屬、鑛物、土石、骨、角、襪襖、獸毛、棉、麻、糞等ノ塵埃、粉末ヲ著シク飛散スル場所ニ於ケル業務

鑛夫就業扶助規則の特例に關する件

公布

公布

上掲工場法の戰時特例に關する勅令とその趣旨を同じくする鑛夫就業扶助規則の特例に關する件は、昭和十八年六月十六日付官報を以て左の如く公布せられた。

鑛夫就業扶助規則ノ特例ニ關スル

件 (昭和十八年六月十六日厚生省令第二十二號)

第一條 石炭ヲ目的トスル鑛業權者鑛山監督局長ノ許可ヲ受ケタルトキハ鑛夫就業扶助規則(以下規則ト稱ス)第五條及第六條ノ規定ニ拘ラズ就業時間ヲ延長シ、規則第七條ノ規定ニ拘ラズ十六歳以上ノ女子ヲ就業セシメ、規則第九條ノ規定ニ拘ラズ休憩時間ヲ短縮シ又ハ規則第十條ノ規定ニ拘ラズ休日ヲ廢ス

ルコトヲ得

第二條 鑛業權者鑛山監督局長ノ許可ヲ受ケタルトキハ規則第十一條ノ二ノ規定ニ拘ラズ石炭坑ニ付テハ十六歳未満ノ男子ニシテ國民學校高等科ノ課程又ハ之ト同等以上ト認メラレタル課程ヲ修了シタルモノ及二十歳以上ノ女子(妊娠中ノ者ヲ除ク)ヲ、其ノ他ノ鑛山ニ付テハ二十五歳以上ノ女子(妊娠中ノ者ヲ除ク)ヲシテ坑内ニ於テ就業セシムルコトヲ得

第三條 鑛業權者鑛山監督局長ノ許可ヲ受ケタルトキハ規則第十二條及第十三條ノ規定ニ拘ラズ十六歳未満ノ者及女子ヲシテ規則第十二條及第十三條各號ノ業務ニ就カシムルコトヲ得

第四條 鑛山監督局長必要アリト認ムルトキハ前各條ノ鑛業權者ニ對シ前各條ノ規定實施ノ爲勤勞管理ニ關シ必要ナル事項ヲ命ズルコトヲ得

第五條 鑛業權者第二條ノ規定ニ依リ十六歳未満ノ男子又ハ二十歳以上若ハ二十五歳以上ノ女子ヲ坑内ニ於テ就業セシメントスルトキハ醫師ヲシテ其ノ者ノ健康診斷ヲ爲サシムベシ但シ厚生大臣ノ指定スル健康診斷ヲ受ケ三月ヲ經過セザル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第六條 鑛業權者ニ毎年少クトモ二回醫師ヲシテ第二條ノ規定ニ依リ坑内ニ於テ就業スル十六歳未満ノ男子又ハ二十歳以上若ハ二十五歳以上ノ女子ノ健康診斷ヲ爲サシムベシ

其ノ年ニ於テ前條ノ規定ニ依ル健康診斷又ハ厚生大臣ノ指定スル健康診斷ヲ受ケタル者ニ付テハ其ノ受ケタル回数ニ應ジ前項ノ規定ニ依ル健康診斷ハ之ヲ爲サシメザルコトヲ得

第七條 前二條ノ健康診斷ニ於テハ左ノ項目ニ付計測又ハ検査ヲ行フベシ

一 體重

二 視力、聽力

三 感覺器、呼吸器、循環器、消化器、神經系其ノ他ノ臨床醫學的検査

四 「ツベルクリン」皮内反應検査

前項第四號ノ検査ハ其ノ反應陽性ナルコト明カナル者ニ付テハ之ヲ省略スルコトヲ得

第一項ノ検査ニ依リ醫師ニ於テ必要ト認ムル者ニ付テハ「エックス」線検査、赤血球沈降速度検査及喀痰検査ヲ行フベシ

第八條 鑛業權者第五條又ハ第六條ノ規定ニ依ル健康診斷ヲ爲サシメタルトキハ健康診斷ノ結果ニ關スル記録ヲ作成スベシ

第六條第二項ノ規定ニ依リ健康診斷ヲ爲サシメザリシ場合ニ於テハ鑛業權者ハ厚生大臣ノ指定スル健康診斷ノ結果ニ關スル記録ノ寫ヲ作成スベシ

第二項ノ規定ニ依ル健康診斷ノ結果ニ關スル記録又ハ厚生大臣ノ指定スル健康診斷ノ結果ニ關スル記録ノ寫ハ三年間之ヲ保存スベシ

第九條 鑛業權者ハ第五條又ハ第六條ノ健康診斷ノ結果注意ヲ要スト認メラレタル者ニ付テハ醫師ノ意見ヲ徵シ療養ノ指示、就業ノ場所又ハ業務ノ轉換、就業時間ノ短縮、休憩時間ノ増加、健康状態ノ監視其ノ他健康保護上必要ナル處置ヲ執ルベシ

第十條 鑛業權者ハ毎年一回第六條ノ規定ニ依ル健康診斷ノ結果ヲ別記様式ニ依リ鑛山監督局長ニ報告スベシ

第十條 鑛業權者ハ毎年一回第六條ノ規定ニ依ル健康診斷ノ結果ヲ別記様式ニ依リ鑛山監督局長ニ報告スベシ



健康診断結果報告記載心得  
(用紙ノ大サハ日本標準規格B4トス)

一、坑内ニ於テ就業スル保護鑛夫ノ數欄ニハ本令ニ依リ坑内ニ於テ就業スル保護鑛夫ノ員數ヲ男女別ニ記入スベシ

二、病種別欄ノ疾病分類ハ左表(内閣死因統計ニ依ル疾病分類)ニ據ルベシ  
疾病分類表

大分類	小分類	備考
傳染病及寄生蟲病	呼吸器ノ結核 微淋及軟性下疳 其他	法定傳染病、麻疹、百日咳、流行性感 冒、丹毒、呼吸器以外ノ結核、癩等
全身病	レウマチス 脚氣 其他	糖尿病、壞血病、佝僂病、甲狀腺及副 甲狀腺ノ疾患等
血液及造血臟器ノ疾患	貧血 其他	紫斑病、脾臟ノ疾患等
神經系及感覺器ノ疾患	神經衰弱 其他	脊髓癆、麻痺性痴呆、其ノ他ノ精神病、 結膜炎、角膜炎、白內障等

備考	ツベルクリン皮内反應			被檢者數	其ノ他
	陽性	疑陽性	陰性		
一年以内ノ陽性轉化發見後					

注意	備考欄記載ノ疾病ハ小分類中「其ノ他」ニ屬スルモノトシテ取扱フコト	骨及運動器ノ疾患	皮膚及皮下結締組織ノ疾患	泌尿生殖器ノ疾患	消化器ノ疾患	呼吸器ノ疾患	血行器ノ疾患
		其關節炎 其他	其濕疹 其他	其腎臟炎 其他	其腸胃炎 其他	其肋管支炎 其他	其痔瘡 心臟瓣膜症 其他
		骨髓炎等	癩、禿頭、疥癬等	腎盂炎、膀胱炎等	齒疾、扁桃腺炎、食道ノ疾患、胃及十二指腸ノ潰瘍、蟲樣突起炎、脫腸、膽石等	鼻疾、喉頭ノ疾患、肺炎、肺鬱血、喘息、肺氣腫、砒肺等	動脈硬化症、心囊炎、心臟ノ機能的疾患等

- 三、要注意者欄ニハ被檢者中當該疾病ニ罹レル者ニシテ其ノ者ノ健康狀態ガ作業其ノ他ニ關シ注意ヲ必要トスルモノノ員數ヲ記入スベシ
- 四、要療養者欄ニハ被檢者中當該疾病ニ罹レル者ニシテ休業シテ療養スルコトヲ必要トスルモノノ員數ヲ記入スベシ
- 五、其ノ他欄ニハ被檢者中當該疾病ニ罹レル者ニシテ要注意者及要療養者以外ノ者ノ員數ヲ記入スベシ
- 六、其ノ年「ツベルクリン」皮内反應檢査ヲ爲サザルモ前年ニ於テ陽性ナリシ者ニ付テハ其ノ年ニ於テモ陽性トシテ記入スベシ
- 七、本報告ハ毎年一月末日迄ニ前年分ヲ取續メ之ヲ差出スベシ